

ご発表データ作成にあたっての確認事項

1. ご提出いただいたご発表データは、当学術集会に参加登録した方のみが閲覧可能です。
2. 発表内容は、個人情報保護に十分配慮してください。また、個人・団体の名誉を毀損すること、プライバシー侵害、差別的発言などがないようご注意ください。
3. 学術集会発表時には利益相反の有無に関わらず、利益相反(COI)申告及び開示が必要となります。開示すべき事項の詳細は、一般社団法人日本医真菌学会ホームページに掲載しております【[「一般社団法人 日本医真菌学会医学研究の利益相反\(COI\)に関する指針」](#)について】をご確認ください。
4. ご発表データの著作権は発表者に帰属します。当該データが第三者の権利や利益を侵害し、問題が生じた場合は、発表者が全ての責任を負うこととなりますのでご注意ください。ご発表データ内にて他者の著作物を引用する場合は、次の要件を遵守してください。
 - (1)引用物は公表されている著作物であること
 - (2)引用部分が他と明確に区別されていること
 - (3)量・質ともに自らの著作部分が「主」であり、引用部分は「従」であること
 - (4)引用をする必要性があり、必要最低限の分量であること
 - (5)引用部分を改変しないこと
 - (6)慣行に従い出展を明示していること上記要件を遵守すれば著作権問題が生じないことを保証するものではありません。引用に際しては適宜著作権所有者への許諾を得てください。
5. ご発表データの詳細内容のチェックは予定しておりません。ご提出いただいた内容をそのまま配信予定ですので、ご自身の責任において上記を遵守いただき、確認のうえ作成ください。WEB形式での配信にあたり、通常開催とは情報リスクの状況が異なることに十分配慮してください。上記の内容が守られない、あるいは社会通念を逸脱する内容が発表・公開された結果生じた各種トラブルにおいては、発表者ご自身にてご対応くださいますようお願いいたします。